

(様式7)

## 事業計画書目次

[栄区]

3款 2項 1目 統合事務事業費

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和5年度		令和4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	統合事務費	20,469	20,279	20,783	20,593	△ 314	△ 314	
2	広報よこはま発行事業	6,700	5,810	6,472	5,882	228	△ 72	
3	特別相談事業	1,456	1,456	1,456	1,456	0	0	
4	美化活動推進事業	1,090	1,090	1,347	1,347	△ 257	△ 257	
5	消費生活推進員活動事業	700	700	715	715	△ 15	△ 15	
6	スポーツ推進委員連絡協議会活動事業	1,900	1,900	1,237	1,237	663	663	
7	青少年健全育成活動事業	2,335	2,335	3,040	3,040	△ 705	△ 705	
8	地域と学校の協働事業	860	860	920	920	△ 60	△ 60	
9	緊急時情報システム運用事業	325	325	325	325	0	0	
	計	35,835	34,755	36,295	35,515	△ 460	△ 760	

# 令和5年度 事業計画書

事業区課	栄区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
予算区分	統合事務事業費	統合事務費	1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1	目	前年度事業名称	
事業名称	統合事務費		政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	20,469			190		20,279
令和4年度	20,783			190		20,593
増△減	△ 314	0	0	0	0	△ 314

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業費	19,776	21,516	21,518
市債＋一般財源	19,666	21,376	20,947
決算			
事業費	19,821	18,149	18,159
市債＋一般財源	19,711	18,009	18,019

令和6年度	令和7年度	令和8年度
21,501	21,501	21,501
21,311	21,311	21,311

事業概要	各課で事務・運営を行っていくために必要な事務費を適正に執行します。
事業開始年度	平成26年度
根拠法令・方針決裁等	
運営方針等との関連	
事業目的・効果 (必要性)	区が主体的に各事業への予算配分や事業展開を図ること、地域ニーズを踏まえたきめ細かいサービス提供につなげるために各局から統合された事務経費です。
事業スケジュール	平成26年度 「統合事務費」を自主企画事業費とは別に、区庁舎・区民利用施設管理費と一体で「一般管理費」として計上 令和元年度～ 統合事業費と合わせて「統合事務事業費」として計上

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	総務課	4,795	3,915	880
②	区政推進課	1,312	1,052	260	備品の購入による増
③	地域振興課	1,088	1,137	▲ 49	共通物品等の購入見直しによる消耗品費の減等
④	戸籍課	2,186	2,976	▲ 790	必要物品の精査による備品費等の減等
⑤	税務課	229	229	0	
⑥	区会計室	0	0	0	
⑦	福祉保健課	974	1,285	▲ 311	民生委員改選業務終了による通信運搬費の減等
⑧	生活衛生課	0	0	0	
⑨	高齢・障害支援課	1,852	1,852	0	
⑩	子ども家庭支援課	1,710	2,040	▲ 330	必要物品の精査による備品費の減等
⑪	生活支援課	5,828	5,852	▲ 24	必要物品の精査による備品費の減等
⑫	保険年金課	26	26	0	
⑬	土木事務所	469	419	50	3年度実績による通信運搬費の増等
	細事業合計	20,469	20,783	▲ 314	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整
	伏見 和久	天住 仁	佐藤 明子

事業区課	栄区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	広聴広報相談費	新規				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号	前年度事業名称	
事業名称	広報よこはま発行事業			政策番号	政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	6,700	0	0	890		5,810
令和4年度	6,472	0	0	590		5,882
増△減	228	0	0	300	0	△72

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	6,122	6,272	6,272	6,700	7,200	7,200
市債＋一般財源	5,492	6,100	5,682	5,810	6,310	6,310
事業費	5,854	5,400	5,967			
市債＋一般財源	5,215	4,810	5,217			

事業概要	栄区に関わる情報等を広く発信するために、「広報よこはま栄区版」を発行し、区民に配布します。「栄福祉保健センターからのお知らせ」では、福祉保健センターが実施する事業の年間日程や相談窓口を掲載し、区民に配布します。							
事業開始年度	平成6年							
根拠法令・方針決裁等	横浜市広報よこはま発行要領							
運営方針等との関連	令和4年度栄区運営方針 施策2 みんなが支えあい・助けあい、安心を感じるまちづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>《広報さかえ発行事業》 区の方針や施策、事業やその効果、区内の各施設のイベント等の情報について、全戸配布である「広報よこはま栄区版」で広報していくことにより、区民の区政への理解・協力や、イベント等への参加による区への愛着度の向上を期待できます。また、興味を惹くデザイン、伝わる表現方法等を追及することで、より効果的な広報となるよう取り組みます。</p> <p>《福祉保健センターからのお知らせ発行事業》 区民が地域の中で安心して健やかに暮らしていくために、検診や相談等の年間日程を事前にお知らせし、福祉保健センターが実施するサービスを、計画的かつ十分に利用できるようにすることが重要です。よりわかりやすい紙面となるよう工夫することで、情報を明確にお伝えすることができます。</p>							
根拠・データ等	<p>《広報さかえ発行事業》 令和元年度：601,300部 2年度：594,400部 3年度：599,600部</p> <p>《福祉保健センターからのお知らせ発行事業》 令和元年度：55,000部 2年度：55,000部 3年度：55,000部</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
区情報入手時の 広報よこは ま利用率	単位	目標	70	70	70	70	70	70
	%	実績	63.3					
発行部数 (広報よこは ま)	単位	目標	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000
	部	実績	594,400	599,600				
発行部数 (福祉保健セ ンターからの お知らせ)	単位	目標	57,000	57,000	55,000	55,000	55,000	55,000
	部	実績	55,000	55,000				
事業スケジュール	<p>《広報さかえ発行事業》 毎月発行</p> <p>《福祉保健センターからのお知らせ発行事業》 12月：原稿作成 1月：校正 2月：校正、校了 3月：印刷発行</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	広報さかえ発行事業	5,800	5,643	157
②	福祉保健センターからのお知らせ発行事業	900	829	71	紙代の高騰による増
	細事業合計	6,700	6,472	228	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	大野 豊	鶴岡 慎二郎	白澤 佳奈

事業区課	栄区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	広聴広報相談費	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号	前年度事業名称	
事業名称	特別相談事業			政策番号	政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,456	0	0	0		1,456
令和4年度	1,456	0	0	0		1,456
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算 事業費	1,377	1,430	1,456	1,456	1,456	1,456
市債＋一般財源	1,377	1,430	1,456	1,456	1,456	1,456
決 算 事業費	1,359	1,374	1,402			
市債＋一般財源	1,359	1,374	1,402			

事業概要	行政での解決が難しい問題について、専門家による特別相談を開催します。							
事業開始年度	平成6年							
根拠法令・方針決裁等	「市民の声」事業の実施に関する取扱要綱							
運営方針等との関連	なし							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	区民からの要望について、関係部署・関係機関と連携して対応する必要があります。また、区役所窓口等において、行政での解決が難しい問題について、弁護士等の専門家による特別相談（無料）を実施し、解決への道筋を提供します。							
根拠・データ等	相談実績報告書 特別相談件数 ・令和元年度 389件 ・令和2年度 288件 ・令和3年度 291件							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
相談件数	単位	目標	300	300	300	300	300	300
	件	実績	288	291				
事業スケジュール	無料相談（弁護士、司法書士、公証人、行政書士等）（通年）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	特別相談事業	1,456	1,456	0	
	②		0	0	0	
細事業合計			1,456	1,456	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	大野 豊	鶴岡 慎二郎	石田 梓

事業区課	栄区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	地域コミュニティ費	1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項				
事業名称	美化活動推進事業			政策番号	政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和5年度	1,090					1,090	
令和4年度	1,347					1,347	
増△減	△ 257	0	0	0	0	△ 257	

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算	854	1,274	1,492	1,090	1,090	1,090
市債+一般財源	854	1,274	1,492	1,090	1,090	1,090
決 算	720	985	1,256			
市債+一般財源	720	985	1,256			

事業概要	地域美化活動推進のため、本郷台駅前及び大船駅前での清掃、不法投棄・ポイ捨て防止の広報啓発活動を実施します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例							
運営方針等との関連	令和4年度区政運営方針 施策1 まちの魅力づくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	栄区の玄関口であるJR本郷台駅前及び大船駅前では、たばこの吸い殻や空き缶等のポイ捨てが課題となっています。美化推進重点地区であるJR本郷台駅及び大船駅北口周辺はもとより、区全域で美しいまちを推進・維持していくために、関係機関・団体と連携を取り、環境美化活動を一層推進する必要があります。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗車人員1日平均(3年度) (JR東日本)</li> <li>本郷台駅 15,682人</li> <li>大船駅 77,670人</li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
清掃活動に参加した区民の人数	単位	14	14	14	14	14	14	14
	人	実績	6	0				
事業スケジュール	平成31年度：本郷台駅の清掃委託開始 令和2年度：美化推進員制度廃止 令和3年度：大船駅を美化推進重点地区に指定 大船駅の清掃委託開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 美化活動推進事業	1,090	1,347	▲ 257	契約実績に基づく積算見直しによる減
	②	0	0	0	
細事業合計		1,090	1,347	▲ 257	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	資源化推進担当
	内田 正光	小松 徹	三國 淳也

事業区課	栄区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	地域コミュニティ費	1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1	目	政策番号	
事業名称	消費生活推進員活動事業			政策番号		政策指標	
						施策番号	
						施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	700						700
令和4年度	715						715
増△減	△ 15	0	0	0	0	0	△ 15

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算	615	615	715	700	700	700
市債+一般財源	615	615	715	700	700	700
決 算	507	577	535			
市債+一般財源	507	577	535			

事業概要	区民総ぐるみで、悪質商法被害未然防止活動や振り込み詐欺被害防止活動等を区役所、警察などの関連行政機関、地域と協力して実施します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	消費者基本法、横浜市消費生活条例、消費者教育の推進に関する法律、横浜市消費生活条例施行規則、横浜市消費生活推進員要綱、栄区消費生活推進員地区活動助成金交付要綱							
運営方針等との関連	令和4年度区政運営方針 施策2 みんなが支えあい・助けあい、安心を感じるまちづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	全国的に、若年層及び高齢者の消費者被害を未然に防止するために、現在も活発に行われている啓発活動を継続して継続する必要があります。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活相談件数：460件（令和3年度）</li> <li>特殊詐欺件数：11件（令和3年）</li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
消費者未然防止啓発講座等の受講者数	単位	目標	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	人	実績	1,245	1,077				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成6年度：事業開始</li> <li>令和3～4年度委嘱員数：87名</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	消費生活推進員活動事業	700	715	▲ 15	令和3年度実績に基づく減
	②		0	0	0	
細事業合計			700	715	▲ 15	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	近堂 次郎	野本 智英	鶴池 健太郎

事業区課	栄区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項				
事業名称	スポーツ推進委員連絡協議会活動事業			政策番号		政策指標	
						施策番号	
						施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,900	0	0	0		1,900
令和4年度	1,237	0	0	0		1,237
増△減	663	0	0	0	0	663

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算 事業費	2,990	1,151	1,900	1,250	1,900	1,250
市債＋一般財源	2,990	1,151	1,900	1,250	1,900	1,250
決 算 事業費	2,963	699	1,314			
市債＋一般財源	2,963	699	1,314			

事業概要	区民の健康増進や体力向上等、地域のスポーツ振興のために活躍しているスポーツ推進委員を支援し、生涯スポーツの普及・振興を図ります。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	スポーツ基本法、スポーツ基本計画、横浜市スポーツ推進委員規則、栄区スポーツ推進委員連絡協議会活動補助金交付要綱							
運営方針等との関連	令和4年度栄区運営方針 施策4 地域に寄り添う区役所							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	幅広い年齢層の区民が、それぞれの体力や興味に応じてスポーツに取り組み、健康の保持増進や交流を図る生涯スポーツの推進が求められています。区民の生涯スポーツの推進を図るためには、地域におけるスポーツ振興の中心的な担い手であるスポーツ推進委員の日常的な活動を支援することが必要です。							
根拠・データ等	栄区スポーツ推進委員数 <実績推移>令和2年度：89名 3年度：84名 4年度：83名 5年度：93名（見込み）							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
主催スポーツイベント参加者	単位	目標	-	-	450	450	450	450
	人	実績	-	-				
週1回以上のスポーツ実施率	単位	目標	-	-	40		60	
	%	実績	-	-				
事業スケジュール	・平成23年9月 「栄区体育指導委員連絡協議会」から「スポーツ推進委員連絡協議会」に名称変更							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	スポーツ推進委員連絡協議会活動事業	1,900	1,237	663	改選にともなうユニフォーム代の増
	②		0	0	0	
細事業合計			1,900	1,237	663	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	生涯学習支援係
	近堂 次郎	細井 沙友里	奥寺 玲

事業区課	栄区	地域振興課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	子育て・子ども・青少年育成費		1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項			
事業名称	青少年健全育成活動事業			政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	2,335	0	0	0		2,335
令和4年度	3,040	0	0	0		3,040
増△減	△705	0	0	0	0	△705

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算 事業費	2,335	3,085	2,335	3,040	2,335	3,040
市債+一般財源	2,335	3,085	2,335	3,040	2,335	3,040
決算 事業費	2,305	2,163	1,413			
市債+一般財源	2,305	2,163	1,413			

事業概要	地域、団体、企業等と連携・協働しながら、青少年の健全育成を目的に、各種事業を実施します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	かながわ青少年育成支援指針、神奈川県青少年保護育成条例、神奈川県青少年指導員要綱、横浜市青少年指導員要綱、栄区青少年指導員協議会会則、栄区青少年指導員協議会補助金交付要綱、栄区社会環境健全化活動事業補助金交付要綱							
運営方針等との関連	令和4年度栄区運営方針 施策2 みんなが支えあい・助けあい、安心を感じるまちづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	近年、共働き世帯の増加による親子が触れ合う時間の減少、世帯あたりの子ども数の減少、地域のつながりの希薄化、急速な情報化など、青少年を取り巻く社会環境が変化する中、青少年の自己肯定感が低くなっています。子どもや青少年が社会の一員であることを自覚し、共に社会で生きていくことができるよう、子ども同士の協働作業を通じての社会参加、地域住民との交流、自然とのふれあい体験等の機会をつくり、成長過程を支援していくことが必要です。青少年の健全育成を効果的に進めていくためには、青少年指導員をはじめとした地域団体をはじめ、家庭、学校、地域、民間団体、企業や行政が一体となり協働・連携して取組を進めていくことが求められています。							
根拠・データ等	○栄区の市立小中学生数(市立学校現況(5月1日現在・横浜市教育委員会作成)) 令和元年度：小学生6,049人、中学生2,505人 令和2年度：小学生5,938人、中学生2,390人 令和3年度：小学生5,809人、中学生2,416人(最新データ)							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
各地区の青少年向け企画事業への参加人数	単位	目標	-	100	200	200	200	200
	人	実績	-					
各地区のバトロール活動により指導等を行った件数	単位	目標	0	0	0	0	0	0
	件	実績	0	0				
事業スケジュール	○栄区青少年指導員数 第26期(平成30～令和元年度)：103名 第27期(令和2～3年度)：100名 第28期(令和4～5年度)：98名							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 青少年指導員協議会活動事業	2,200	2,905	▲705	委嘱年度ではないためユニフォーム代の減
	② 社会環境健全化活動事業	135	135	0	
細事業合計		2,335	3,040	▲705	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	生涯学習支援係
	近堂 次郎	細井 沙友里	鍛冶 晶子

Table with 7 columns: 事業区課, 栄区, こども家庭支援課, 新規拡充, 事業評価書番号, 該当なし, 歳出予算科目, 一般会計, 3, 2, 1, 目, 枝番号, 前年度事業名称, 地域と学校の協働事業, 政策番号, 政策指標, 施策番号, 施策指標

(単位: 千円)

Table with 7 columns: 区分, 金額, 財源内訳 (国, 県, 諸収入), 一般財源等 (市債, 一般財源), 令和5年度, 令和4年度, 増△減

Table with 7 columns: 歳出, 令和元年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和6年度, 令和7年度, 令和8年度

Main content table with 4 columns: 事業概要, 事業開始年度, 根拠法令・方針決裁等, 運営方針等との関連, ①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性), 根拠・データ等, 事業指標, 事業スケジュール

(単位: 千円)

Table with 5 columns: 細事業名称, 5年度, 4年度, 差引(増減), 増減説明

Table with 4 columns: 本資料は、公正・適正に作成しました。 課長 富田 義徳 係長 三石 枝里子 こども家庭 係 村田 悠理子

事業区課	栄区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	防犯・防災・安全対策費	1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1	目	政策番号	政策指標
事業名称	緊急時情報システム運用事業				政策番号	政策指標	施策番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	325	0	0	0		325
令和4年度	325	0	0	0		325
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算 事業費	240	325	325	325	325	325
市債＋一般財源	240	325	325	325	325	325
決 算 事業費	130	152	142			
市債＋一般財源	130	152	142			

事業概要	電話を利用し緊急情報を発信する、緊急時情報伝達システムの運用を行います。							
事業開始年度	平成29年度							
根拠法令・方針決裁等	災害対策基本法、横浜市危機管理指針							
運営方針等との関連	令和4年度栄区運営方針 施策3 防災力・減災力の強化							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>発災時に適切な避難行動を行うためには、正確で迅速な災害情報の収集が不可欠です。災害などに関する緊急情報について、電話を利用し、区から直接、防災・減災活動の核である地域防災組織の長（自治会・町内会長、地域防災拠点運営委員会会長など）や電話による災害情報の収集が必要な区民に対して一斉発信できる当該システムを活用することで、区民の適切かつ迅速な避難行動に繋げることができます。</p>							
根拠・データ等	<p>登録対象団体数 自治会・町内会：88 地域防災拠点：20 即時避難指示対象世帯：26</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
システム登録者数	単位	目標	134	134	134	160	160	160
	人	実績	154	77				
事業スケジュール	7月：配信テスト 通年：システム登録							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	緊急時情報システム運用事業	325	325	0	
	②		0	0	0	
細事業合計			325	325	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務
	伏見 和久	武内 秀幸	市野 耕平